

令和3年第1回北竜町議会臨時会

令和3年2月19日（金曜日）

○議事日程

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 諸般の報告
- 第 4 行政報告
- 第 5 承認第 1号 専決処分の承認を求めることについて
〔令和2年度北竜町一般会計補正予算（第11号）について〕
- 第 6 承認第 2号 専決処分の承認を求めることについて
〔令和2年度北竜町一般会計補正予算（第12号）について〕
- 第 7 議案第 1号 令和2年度北竜町一般会計補正予算（第13号）について
- 第 8 議案第 2号 令和2年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算
（第5号）について

○追加日程

- 第 9 閉会中の所管事務調査について

○出席議員（8名）

- | | |
|----------|-----------|
| 1番 中村尚一君 | 2番 尾崎圭子君 |
| 3番 北島勝美君 | 4番 小松正美君 |
| 5番 小坂一行君 | 6番 松永毅君 |
| 7番 藤井雅仁君 | 8番 佐々木康宏君 |

○欠席議員（0名）

○出席説明員

- | | |
|---------------------------|--------|
| 町長 | 佐野豊君 |
| 副町長 | 高橋利昌君 |
| 教育長 | 有馬一志君 |
| 総務課長 | 続木敬子君 |
| 企画振興課長
兼ひまわりプロジェクト推進室長 | 南波肇君 |
| 住民課長 | 東海林孝行君 |
| 建設課長 | 奥田正章君 |
| 産業課長 | 細川直洋君 |
| 農業委員会
事務局長 | 南秀幸君 |
| 教育課長 | 井口純一君 |
| 会計管理者 | 北清広恵君 |

地域包括支援 センター長	神 薮 早 智 君
永 楽 園 長	森 能 則 君
総務課主幹	高 橋 克 嘉 君

○出席事務局職員

事 務 局 長	高 橋 淳 君
書 記	田 畑 晶 子 君

◎開会の宣告

○議長（佐々木康宏君）

おはようございます。

ただいま出席している議員は、8名であります。

定足数に達しておりますので、令和3年第1回北竜町議会臨時会を開会いたします。

◎開議の宣告

○議長（佐々木康宏君）

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（佐々木康宏君）

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第123条の規定により議長において、1番、中村議員及び2番、尾崎議員を指名いたします。

◎日程第2 会期の決定

○議長（佐々木康宏君）

日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日1日間にいたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（佐々木康宏君）

異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間に決定いたしました。

◎日程第3 諸般の報告

○議長（佐々木康宏君）

日程第3、諸般の報告を行います。

本臨時会に提出された案件は、承認2件、議案2件であります。

次に、本臨時会に説明員として、佐野町長、高橋副町長、有馬教育長、続木総務課長、南波企画振興課長兼ひまわりプロジェクト推進室長、東海林住民課長、奥田建設課長、細川産業課長、南農業委員会事務局長、井口教育課長、北清会計管理者、森永楽園園長、神薮地域包括支援センター長、高橋克嘉総務課主幹がそれぞれ出席いたします。

本会議の書記として、高橋淳局長、田畑書記を配します。

次に、議長会務報告につきましては、お手元に配付してありますので、お目通しのうえ、ご了承賜りたいと存じます。

以上で諸般の報告を終わります。

◎日程第4 行政報告

○議長（佐々木康宏君）

日程第4、行政報告を行います。

佐野町長、教育長の順に行います。最初に町長。

○町長（佐野豊君）

令和3年第1回臨時会にあたり行政報告を申し上げます。

最初に企画振興課より、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の拡充について、国では昨年12月8日に「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」を閣議決定し、総合経済対策を通じて、雇用と事業を支えながら新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するとともに、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現、防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保を進めることとする第3次補正予算が12月15日に閣議決定され、1月29日に成立しました。

地方自治体向けの臨時交付金も1兆5千億円拡充され、各都道府県、市町村への交付限度額の配分が2月2日に行われ、本町へは地方単独分として55,791千円の配分が行われ、令和3年度事業への活用を予定しているところであります。

さらに、第1次、第2次の追加交付分として40,812千円の配分が予定されており、この追加交付分は令和2年度事業として活用を予定しております。

現在、対象事業の精査を行っておりますが、早急に対応を要する4事業、35,849千円を追加補正予算として提出いたしますのでご審議賜りますようお願いいたします。

次に住民課より、新型コロナウイルスワクチン接種体制整備事業についてであります。

新型コロナウイルス感染症にかかるワクチン接種については、国の主導的な指導のもと、都道府県の協力により市町村において実施するものとなっております。

安全で有効と国が判断し承認されたワクチンの接種が、医療従事者より順次始まっております。4月以降、国によるワクチンの確保及び市町村への提供配備が出来次第、まずは高齢者等から、順次、住民に対するワクチンの接種を行う方向で事務が進められており、接種体制の具体的な整備が現在早急に求められております。

このような状況を踏まえ、潤滑なワクチン接種を図るために必要な費用を、今議会に補正予算として提出いたしますのでご審議賜りますようお願いいたします。

以上、行政報告といたします。

○議長（佐々木康宏君）

次に有馬教育長。

○教育長（有馬一志君）

令和3年第1回北竜町臨時会にあたり教育委員会が所管いたします行政報告を申し上げます。特別支援児童に対する施設の整備についてであります。

本年4月に小学校に入学を控える児童数は9名であり、普通学級7名、特別支援学級2名となっております。

その特別支援学級へ入学する2名の内1名が、重度の肢体不自由の障がいを抱えております。

その子については、おむつを使用しており、また低学年生のおもらしなどに対し、清潔を保つため、シャワー設備や大きな手洗い場など、入学式までに施設の整備を行いたいと考えております。

つきましては、関連経費を今臨時会の補正予算に計上しておりますので、ご審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（佐々木康宏君）

以上で、行政報告を終わります。

◎日程第5 承認第1号ないし日程第6 承認第2号

○議長（佐々木康宏君）

日程についてお諮りいたします。日程第5、承認第1号から日程第6、承認第2号まで専決処分を求める令和2年度補正予算に係る議案でありますので、一括議題といたしたいと思っております。

これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（佐々木康宏君）

異議なしと認めます。

よって、日程第5、承認第1号 専決処分の承認を求めることについて〔令和2年度北竜町一般会計補正予算（第11号）について〕、日程第6、承認第2号 専決処分の承認を求めることについて〔令和2年度北竜町一般会計補正予算（第12号）について〕、以上2件一括議題といたします。

理事者より順次提案理由の説明を願います。

高橋副町長。

○副町長（高橋利昌君）

（説明、記載省略）

○議長（佐々木康宏君）

続木総務課長。

○総務課長（続木敬子君）

（説明、記載省略）

○議長（佐々木康宏君）

続木総務課長。

○総務課長（続木敬子君）

（説明、記載省略）

○議長（佐々木康宏君）

承認第1号から承認第2号まで、提案理由の説明が終わりましたので、これから質疑を行います。

承認第1号について、質疑があれば発言を願います。

（「なし」の声あり）

○議長（佐々木康宏君）

質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐々木康宏君）

討論を終わります。

承認第2号について、質疑があれば発言を願います。

(「なし」の声あり)

○議長(佐々木康宏君)

質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(佐々木康宏君)

討論を終わります。

採決をいたします。

承認第1号から承認第2号まで原案どおり承認することに賛成の方は挙手願います。

(賛成者挙手)

○議長(佐々木康宏君)

全員挙手です。

したがって、承認第1号 専決処分の承認を求めることについて〔令和2年度北竜町一般会計補正予算(第11号)について〕は原案どおり承認されました。

承認第2号 専決処分の承認を求めることについて〔令和2年度北竜町一般会計補正予算(第12号)について〕は原案どおり承認されました。

◎日程第7 議案第1号ないし日程第8 議案第2号

○議長(佐々木康宏君)

日程について、お諮りいたします。日程第7 議案第1号から日程第8 議案第2号まで令和2年度補正予算に係る議案でありますので、一括議題といたしたいと思いを。

これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(佐々木康宏君)

異議なしと認めます。

よって、日程第7、議案第1号 令和2年度北竜町一般会計補正予算(第13号)について、日程第8、議案第2号 令和2年度特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算(第5号)について、以上2件一括議題といたします。

理事者より提案理由の説明を願います。

高橋副町長。

○副町長(高橋利昌君)

(説明、記載省略)

○議長(佐々木康宏君)

続木総務課長。

○総務課長(続木敬子君)

(説明、記載省略)

○議長(佐々木康宏君)

森永楽園園長。

○永楽園園長（森能則君）

（説明、記載省略）

○議長（佐々木康宏君）

議案第1号から議案第2号まで提案理由の説明が終わりました。

これから質疑を行います。

議案第1号について質疑があれば、発言を願います。

4番小松議員。

○4番（小松正美君）

議案第1号の今回小学校にシャワーをつけると、これは全然つけることに問題はないのですが、こういう事業費というのは、今ふるさと応援基金から繰入となっておりますが、これは補助金の対象にならないのか。それを聞かせてください。

○議長（佐々木康宏君）

有馬教育長。

○教育長（有馬一志君）

補助金の対象になるのかということで私どもも色々な角度、福祉の角度、教育の角度から調べましたところ該当になるような補助金はないということでありまして、ふるさと応援基金からの繰入ということになりますのでよろしくお願いいたします。

○4番（小松正美君）

わかりました。

○議長（佐々木康宏君）

他の議員、質疑があれば発言を願います。

6番松永議員。

○6番（松永毅君）

先ほど、町長、行政報告がございましたが、議案第1号、第2号についてもコロナのワクチン接種が始まっている時期に北竜町では診療所があります。そういう話で、それぞれ施設という話しも伺っておりますので、どこを拠点にするのか、そこらへん聞き漏らしたかと思いますがそこらへんの説明を願います。

○議長（佐々木康宏君）

神薮地域包括支援センター長。

○地域包括支援センター長（神薮早智君）

新型コロナワクチンの接種体制について現段階で決まっているところを説明させていただきたいと思います。町が実施するのはまず65歳以上の方が対象となるのが第一弾となって始まるのですが、診療所の浦本先生とも相談重ねてきまして、ワクチン供給決まったらすぐ開始できるように、今のところ改善センターの体育館での実施を予定しています。診療所の休診する時間を短くするようにとのことで平日の午後に今開催予定で準備を進めているところであります。高齢者の方の接種となりますので、送迎も必要かと思えます。なので、高齢者の方には3月の早い段階で希望調査、接種の希望や送迎の希望をするか等の調査を行い、実施していきたいと思っています。接種券も郵送ですが、国の指示通り3月下旬には発送できるように今準備を進めているところです。以上です。

○議長（佐々木康宏君）

6番松永議員。

○6番（松永毅君）

改善センターで行うとお伺いいたしました。はたしてあそこまで広さが必要なのか、そんなに時間もかからないと思いますし、そこらへんの確認をしながら、高齢者の方から始まるこの体制、よろしく願い申し上げ終わります。

○議長（佐々木康宏君）

東海林住民課長。

○住民課長（東海林孝行君）

今松永議員からお話ありました部分、うちの町、高齢者の方、今現在施設に入居なさっている方、入院されている方等は別途ということになりますので、除いた人数がだいたい730人ぐらいの方が100%であればおそらく対象になってくるかと思えます。改善センターの広さというお話がありました。密対策や問診をして接種を受けてその後、今色々と副作用の関係等で15分から30分様子を見てというお話もニュース等で報道されていると思えます。そういった中でどういった形で接種を行うか、内部でも今シミュレーションと言いますか、そういった部分の会場のどういった形でやるのが望ましいのか検討をしているところでもありますので、今お話あった部分を含めながら検討させていただいて実施させていただければと思いますのでよろしく願いいたします。

○議長（佐々木康宏君）

3番北島議員。

○3番（北島勝美君）

関連なので、一緒に質問すれば良かったのですが、65歳以上から一般は始まるという事で今お話がありましたけど、医療従事者方は既に始まっていて本町はまだ始まっていないと思えますけれど、どのような形で浦本先生にしても接種をしていくのか。あと、特老ですね、当然中々施設から出られない方もいらっしゃると思えますけど、他の町では特老に出向いてそこで接種すると聞いていますけど、本町はどのような形で考えているのですか。

○議長（佐々木康宏君）

神薮地域包括支援センター長。

○地域包括支援センター長（神薮早智君）

医療従事者の接種ですが、今始まっているのは先行接種ということで、先行接種は北海道では8医療機関が対象になっています。それが一段落ついた後に医療従事者の優先接種が始まりますが、町内の企業があるところで優先接種の対象になるのが町立診療所、町立歯科診療所、あと消防職員となります。その方たちは道の方で接種体制構築となっているのですが、先日町立診療所の方にワクチンを運んで診療所で打つ体制が整ったというふうに聞いております。特別養護老人ホームにつきましてはインフルエンザワクチンと同じように取り扱って構わないというのが出ていますので、今後施設との話し合いにもなってくるのですが、診療所に出向いての接種を考えています。

○議長（佐々木康宏君）

3番北島議員。

○3番（北島勝美君）

特老に関しては、介護士さんがいらっしゃると思うのですが、この方々は医療従事者と同

じような段階での接種にはならないのですか。一般と同じ接種になるんですか。

○議長（佐々木康宏君）

神薮地域包括支援センター長。

○地域包括支援センター長（神薮早智君）

今のところ高齢者施設に従事している方は高齢者に次ぐ優先順位となっています。ですが、接種体制を整えば高齢者施設の入居者と従事者を一緒にしてもかまわないという案が示されています。なのでワクチンが入ってくる量により、どのへんまで打てるかというところで、ですがワクチンがどの段階でどの程度入ってくるかまでは今のところ示されていません。出来れば同じ時期に接種出来るように進めていきたいとは思っております。

○議長（佐々木康宏君）

1 番中村議員。

○1 番（中村尚一君）

関連なのでという話しですけど、医療従事者、高齢者、基礎疾患のある人という括りがあると思うんですけど、基礎疾患のある人をどのように掌握していくのかというのをそこだけお願いしたいと思います。

○議長（佐々木康宏君）

神薮地域包括支援センター長。

○地域包括支援センター長（神薮早智君）

基礎疾患のある方ですが、今のところ国の方針によれば、自己申告ということになっております。予診票は、先日ファイザー社のワクチンが承認されたので予診票の方も出たのですが、その中では自分でチェックしてかかりつけ医と相談して打つという体制になっています。このへんですが、かかりつけ医が町内以外の方も多いため、深川市ですとか、そういう機関の接種体制を今情報収集しておりまして、その中でどういう体制作れるか今後検討していくこととしております。

○議長（佐々木康宏君）

1 番中村議員。

○1 番（中村尚一君）

診断書を提出するとかそういうことではなくていいのかなと思いますし、基本的には住民票がある人が住民票のある場所で打つと考えていいということですね。色々な絡みで先ほど永楽園職員ですと町外から通っている人も多いですし、そこで任せていると色々な面あるので、他町村と他の行政との連携取りながらできるかどうかということもあると思いますので、これからやっていくことなので、十分ミスがないような形で計画してやっていただきたいと思っておりますし、ちょっと期待しているところもあるので、そういったことで色々な形でよろしくお願ひしたいと思っております。

○議長（佐々木康宏君）

他の議員、質疑があれば発言を願います。

高橋副町長。

○副町長（高橋利昌君）

コロナのワクチンの住民周知の関係なのですけれど、今3月の町内発送文書をそれぞれワクチンの今の状況等について、チラシではなりませんけれども、1枚ものを入れさせていただきた

いというふうに思っております。そのチラシの中には、各町内会の様々な集まり等があればですね、このコロナワクチンの接種について説明に伺うような文面も入っていますので、各町内会、色々関心事高い部分がありますので、そのようなことをご利用いただければというふうに思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

○議長（佐々木康宏君）

他の議員、質疑があれば発言を願います。

（「なし」の声あり）

○議長（佐々木康宏君）

質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐々木康宏君）

討論を終わります。

議案第2号について、質疑があれば発言を願います。

（「なし」の声あり）

○議長（佐々木康宏君）

質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐々木康宏君）

討論を終わります。

採決をいたします。

議案第1号から議案第2号まで原案どおり可決することに賛成の方は挙手願います。

（賛成者挙手）

○議長（佐々木康宏君）

全員挙手です。

したがって、議案第1号 令和2年度北竜町一般会計補正予算（第13号）については原案どおり可決されました。

議案第2号 令和2年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算（第5号）について]は原案どおり可決されました。

暫時休憩をいたします。

休憩 午前10時06分

再開 午前10時06分

○議長（佐々木康宏君）

休憩前に引き続き会議を再開いたします。

◎日程の追加について

○議長（佐々木康宏君）

お諮りいたします。

ただいま、議員から閉会中の所管事務調査について申し出がありました。この際日程に追加し、議題にいたしたいと思えます。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 (佐々木康宏君)

異議なしと認めます。よって、日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

◎日程第9 閉会中の所管事務調査について

○議長 (佐々木康宏君)

日程第9 閉会中の所管事務調査についてを議題といたします。

局長、朗読。

○事務局長 (高橋淳君)

(朗読、記載省略)

○議長 (佐々木康宏君)

本件について、申し出のとおり許可することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 (佐々木康宏君)

異議なしと認めます。

よって。閉会中の所管事務調査については、申し出のとおり許可することに決定いたしました。

◎閉会の宣告

○議長 (佐々木康宏君)

本臨時会の会議に付された案件は全て終了いたしました。

これで、令和3年第1回北竜町議会臨時会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

閉会 午前10時08分

この会議録の次第は、書記田畑晶子が記載したものであるが、その内容が正確であることを証明する。地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長

署 名 議 員

署 名 議 員